

本当の依存症の話をしよう

2020

1/12 (日) 14:30~16:30
(開場14:00)

会場 和歌山県JAビル 2階和ホール

「自分には関係ない」と思っている方にこそ聴いていただきたいお話です。

アルコールや薬物、ギャンブルをはじめとする様々な依存は、誰でも陥る可能性があり、大きな社会問題となっています。

人は、なぜ依存症になるのか。予防や回復には何が必要なのか。この機会にぜひ、依存症について学んでみませんか。



講師 松本 俊彦氏

入場無料 定員120名

申込方法 QRコード、E-mail、TEL、FAXのいずれかで申してください

【QRコード】

右記QRコードより専用フォーム(<https://goo.gl/2UnTsh>)にて申してください
QRコード以外の申込方法をご希望の方は裏面をご覧ください



お問合せ 和歌山県精神保健福祉士協会事務局 ☎090-1149-0861

講師紹介

国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
薬物依存症センター センター長

松本俊彦氏

1993年佐賀医科大学医学部卒業後、神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学医学部附属病院精神科などを経て、平成27年より現職。日本アルコール・薬物医学会理事、日本精神科救急学会理事、日本青年期精神療法学会理事。主著として、「自傷行為の理解と援助」(日本評論社,2009)、「アディクションとしての自傷」(星和書店,2011)、「薬物依存とアディクション精神医学」(金剛出版,2012)、「アルコールとうつ、自殺——「死のトライアングル」を防ぐために」(岩波書店,2014)、「自分を傷つけずにはいられない——自傷～回復するためのヒント」(講談社,2015)、「薬物依存症(シリーズ)ケアを考える」(筑摩書房,2018)など。

申込方法 QRコード、E-mail、TEL、FAXのいずれかで申込みください

- 【QRコード】 表面にあるQRコードからお申込みください
- 【E-mail】 メールに、代表者の方のお名前、ご連絡先、参加される方全員の名前、手話通訳の必要をご記入の上、
『kenmin@wakayama-psw.com』までお送りください
- 【TEL】 090-1149-0861 和歌山県精神保健福祉士協会事務局まで
ご連絡ください
- 【FAX】 下記申込書を『073-446-2655』まで送信ください
(送信票は不要です)

お名前	連絡先のお電話番号	手話通訳
(複数の場合は、代表者)		必要な方は○で囲んで下さい 要
複数でのご参加の場合は、こちらに参加される方全員のお名前をお書きください		

手話通訳の必要な方は、12月13日(金)までにお申出ください

※申込多数の場合、お断りさせていただくことがございます。また、学習会当日、やむを得ない事情で開催出来ない場合はご連絡させて頂くことがございますので、連絡先お電話番号を必ずご記入下さい
※お送りいただいた個人情報は厳重に管理のうえ、本学習会の受付事務にのみ使用し、学習会終了後適切な方法で削除処理いたします

主催：和歌山県精神保健福祉士協会
後援：和歌山県、和歌山市、一般社団法人和歌山県医師会、公益社団法人和歌山県病院協会、和歌山県精神科病院協会、和歌山精神神経科診療所協会、公益社団法人和歌山県看護協会、一般社団法人日本精神科看護協会和歌山県支部、朝日新聞和歌山総局、産経新聞社、毎日新聞和歌山支局、読売新聞大阪本社和歌山支局、NHK和歌山放送局、株式会社テレビ和歌山、株式会社和歌山放送、わかやま新報、株式会社和歌山リビング新聞社 【順不同・依頼中含む】